

病院 第36巻総目次

数字はページ数、() は号数を示す

特集

医療法と病院

- 戦後の病院と医療法の功罪／吉田幸雄……………19(1)
人員基準の問題点——医師／小笠原道夫……………25(1)
——薬剤師／古川 正……………26(1)
——看護婦／小島ユキエ……………27(1)
——栄養士／山本 辰芳……………28(1)

- <座談会> 管理者はなぜ医師でなければならないか／曾田長宗，松下廉蔵，蕪木 廣，稲田龍一，(司会) 守屋 博……………30(1)
病院等の定義の今日的適合性／石原信吾……………38(1)
広告制限と病院のあり方／紀伊國献三……………41(1)
医師の宿直義務と救急医療／宇山理雄……………44(1)
公的医療機関等である病院の開設等の制限／米田啓二……………47(1)

勤務医

- 私的病院における勤務医／川内拓郎……………19(3)
公的病院における勤務医／冨田重良……………23(3)
大学病院における勤務医／正津 晃……………29(3)
大学病院における勤務医／熊谷義也……………34(3)
勤務医の給料／鈴木裕万……………36(3)
医師のライフサイクル／中野 進……………41(3)
<アンケート> 院長からみた勤務医／編集室……………44(3)

管理者としての婦長

- 婦長のあり方と婦長教育／大谷昌美……………19(5)
婦長に何を期待するか／幡井ぎん……………23(5)
「女性の仕事」・「女性社会」・「女性管理者」／天野正子……………27(5)
<事例> 婦長の任務とその教育／吉田浪子……………31(5)
<座談会> 日常業務の問題にどう対処しているか／堀内定子，鈴木ミチ，西村洋子，田浦和歌子，清水文子，(司会) 今村栄……………36(5)

各部門の能率の図り方

- 内部，外部要因の点検と解決—検査部門／水田亘……………19(7)
自動化と患者サービス—放射線部門／虎渡勇二……………23(7)
リハ医療の正しい理解が前提—リハビリ部門／三島博信……………29(7)
薬品費の効率と調剤待時間の短縮—薬剤部門／田口英雄……………33(7)
量よりも質の改善—給食部門／鈴木啓二……………35(7)
各単位事務別の検討—医事部門／黒田幸男……………39(7)
部門管理の問題点と能率評価の考え方／一条勝夫……………43(7)

世界の病院医療の動向

- <インタビュー> 病院医療と医学研究／グスタフ・ノッサル，紀伊國献三……………18(9)
経済的側面からみた病院医療の動向／石原信吾……………23(9)

- 大都市における医療の問題点／今村栄……………28(9)
病院建築の近代化／長沢 泰……………32(9)
看護職と他の専門職との関係／矢野正子……………37(9)
保健補助者および保健チーム／紀伊國献三……………40(9)
エレクトロニクスの展望／三宅浩之……………43(9)
<資料> 大都市における医療／高橋勝三……………48(9)

ICU の現状と展望

- わが国の ICU の現状／山下九三夫……………19(11)
ICU の基本的考え方／白鳥倫治，山本 亨……………27(11)
ICU の運営・管理／佐藤光男……………31(11)
ICU の経営的検討／清水彰太郎……………36(11)
ICU・CCU の設計／伊藤 誠……………40(11)
ICU の将来像／岩月賢一……………47(11)
<座談会> ICU の問題点／西邑信男，尾本良三，川北祐幸，石田康子，木村節子，(司会) 渡部美穂……………50(11)

小特集

診療行為の危険のチェック

- 放射線被曝の安全管理／古賀佑彦……………18(4)
患者(生理)検査における危険／本田正節……………22(4)
検体検査における危険／中野栄二，土屋俊夫……………26(4)
調剤業務に含まれる危険／海野勝男……………28(4)

訪問診療

- 訪問診療の提起するもの／別府宏圀，奈倉道隆，興石義晴，大橋 誠，(司会) 西 三郎……………18(6)
在宅神経難病患者の訪問診療／別府宏圀……………27(6)

沖縄県の医療

- 沖縄県の医療の現況と課題／伊波茂雄……………30(6)
沖縄県北部地域の救急医療／金城幸善……………42(6)

病院とリハビリテーション

- 病院とリハビリテーション医療のあり方／今田 拓
沢村誠志，大川嗣雄，五味重春，(司会) 上田敏……………18(8)
脊髄損傷者の社会復帰について／堀口銀二郎……………27(8)

精神医療

- <座談会> 精神医療—戦後の流れと今後／目黒克己，竹村堅次，後藤彰夫，(司会) 金子嗣郎……………28(12)
新しい精神医療を求めて／仙波恒雄……………36(12)
精神病院と地域医療／荒木邦治……………40(12)
松沢病院における入院病棟の現況／高浜淑子……………45(12)

グラフ

- 沖縄県立中部病院……………9(1)
大阪府立羽曳野病院……………9(2)
琉球大学保健学部附属病院……………9(3)
福島県・公立藤田総合病院……………9(4)
昭和大学藤が丘病院……………9(5)
長野県立阿南病院……………9(6)
仙台市・鶴ヶ谷オープン病院……………9(7)
(財)慈山会医学研究所附属坪井病院……………9(8)
国立療養所久里浜病院……………9(9)

国立循環器病センター	9(10)
高知県立子鹿園	9(11)
国立療養所香川小児病院	9(12)

中グラフ

第20回国際病院学会	65(7)
第16回国際看護婦協会大会	68(7)
'77 国際モダンホスピタルショウ	70(7)

人

国立埼玉病院院長・左奈田幸夫／野村秋守	16(1)
遠山病院院長・遠山 豪／吉岡観八	16(2)
熊本赤十字病院院長・河北靖夫／山崎徳二	16(3)
大口病院理事長・小野 肇／清川謹三	16(4)
公立藤田総合病院院長・本宿 尚／市川 正	16(5)
国立立川病院臨床検査技師長・佐藤乙一／広明竹雄	16(6)
福井赤十字病院院長・柳 武夫／小山三郎	16(7)
長野県立阿南病院院長・宇治正美／若月俊一	16(8)
堀口整形外科病院院長・堀口銀二郎／榊田 博	16(9)
看護研究研修センター所長・吉田時子／吉武香代子	16(10)
社保中京病院名誉院長・中西眞吉／日比野進	16(11)
静岡赤十字病院院長・細川一郎／渡辺 進	16(12)

病院の窓

病院で何だろう／砂原茂一	17(1)
天下り院長の功罪／守屋 博	17(2)
病院の公共性と地域性と／若月俊一	17(3)
病院消防署論／佐藤 智	17(4)
入院医療と健康保険の谷間／尾村偉久	17(5)
病院診療の頼りなさ／弓削経一	17(6)
病院機能とコミュニケーション／堀内 光	17(7)
診療と医療／島内武文	17(8)
病院管理の超科学的側面／山本善信	17(9)
医療制度近代化への提案／須川 豊	17(10)
都立病院のあり方／稲田龍一	17(11)
ヘルスプランニングに思う／橋本正己	17(12)

病院建築

倉敷中央病院の中央滅菌材料センター／石原道子， 辻野純徳	73(1)
所沢市民医療センター／浦 良一，波多野雅彦	65(2)
病院の騒音／伊藤 誠，山田由紀子	65(3)
鳥取県立中央病院／牧野禮一郎，西野範夫	65(4)
デンマークの病院建築 (1)，(2)／河口 豊，長沢 泰	65(5)，73(6)
北海道立小児総合保健センター／浦川 満	71(7)
石川県立中央病院／福田朝生	65(8)
社会保険徳山中央病院／坂本克己	73(9)
筑波大学付属病院の設計／伊藤 誠	65(10)
これからの病院建築を考える／大場則夫，渡辺衛夫，	

小滝一正，長沢 泰，(司会) 伊藤 誠	73(11)
---------------------	--------

私的病院運営のポイント

パート医師の集め方，使い方／岡山義雄	80(1)
院内情報伝達のあり方／中山耕作，大塚 暢	75(2)
看護婦養成に関する諸問題／千葉 諭	75(3)
病院職員の労働条件／加藤賢二	84(4)
病院職員の給与／加藤賢二	84(5)
医師の給与／岡山義雄	79(6)
私的病院と大学医局／中野 進	81(7)
患者組織化のメリットと問題点／増子忠道	71(8)
職員教育のすすめ方と問題点／町田久子	78(9)
私的病院の経営理念／堀口銀二郎	77(10)
<座談会> 私的病院の現状と今後の方向／高山 肇，福井 順，岩井宏方，(司会) 一条勝夫	73(12)

座談会

都市と救急医療／西邑信男，岡村正明，平石 浩， 戸川達男，(司会) 古川俊之	38(2)
---	-------

対談

病院医療の将来を語る／菱山博文，吉岡観八	74(4)
----------------------	-------

一本文・ケースレポート・総説，資料，海外事情 病院のあゆみ

水害から病院を守って——土佐市民病院の経験／下 保登喜夫	28(2)
仙台私的病院懇話会 18 年の歩み／佐藤俊樹	32(3)
特権意識の崩壊—労使紛争による病院閉鎖／細田健 二	36(8)
幾多の災害を経験して／柳 武夫	42(10)

診療

外来診療とデイ・ケア／蜂矢英彦	78(3)
近代病院における外科病棟の変遷／上垣恵二	45(4)
東海大学病院の中央手術室／正津 晃	78(5)
病院の医療評価資料の調査／弓削経一	18(12)

給食

給食部門の外来進出／安永幸生	32(4)
遅れている病院の給食部門／柴田富美子	37(4)
「冷凍調理食」の使用経験／中村了生	42(4)

薬局

変わりつつある病院の薬局業務／井上良則	18(10)
---------------------	--------

地域活動

地域病院における老人医療——京都・堀川病院の間 歇入院，訪問看護から／竹沢徳敬，谷口政春	18(2)
高崎市医師会の訪問看護と家庭看護教室／村田謙二	71(5)
県立病院と地域の公衆衛生／宇治正美	31(8)
病院における医療社会事業の現状と課題／田戸 静	33(10)
総合病院における保健活動／奥村 久	39(10)

教育・人間関係

病院の職員教育——その理論と体験／岡田玲一郎	23(2)
------------------------	-------

医師とのコミュニケーション／江副信子，三岩澄子	40(8)
婦長のリーダーシップのあり方／山西みな子	28(10)
コンピュータ	
コンピュータの導入と活用の実例／大場康寛，安田信正，寺田 清，佐々木義人，浜 達雄，後藤裕由，古井弘子，大谷典子，岩井順子	47(6)
病院コンピュータ・システムの現状と今後／今井敏雄，大槲陽一，高橋久雄，山本和男	22(10)
海外事情	
カナダ，アメリカの小児循環器医療とシステム／大國真彦	33(2)
アメリカの医療を垣間見て／小野 肇	36(2)
精神医療	
東京都内精神病院の実態／土居健郎，武井麻子，白浜真理子，鉅鹿健吉	84(1)
閉鎖，開放両病棟に入院して／山口博通	45(10)
医療への提言	水野肇(1)-(12)
医療のタテ社会的要素 (I)(II)	51(1)，71(2)
社会的選択を迫られる医療	71(3)
人類の存在にかかわる医療	80(4)
新医療経済学への道	44(5)
医療サービスの技術料について	53(6)
緊急問題 (I)，(II)	77(7)，44(8)
「診療過誤」について	53(9)
医療と医療費	73(10)
医師づくり (I)，(II)	82(11)，53(12)
院内管理のレベルアップ	
医事業務レベルアップのためのポイント	
医事課員としての基礎医学知識の必要性和その限界	
点／三上 晃	56(5)
医療事務へのコンピュータ導入／三浦秀夫	58(6)
庶務部門の諸問題	
病院のレクリエーション管理／平野栄次	60(6)
人事考課のあり方 (その 1, 2, 3)／岡野 博	56(8)，64(9)，58(10)
勤務時間の管理—労働基準法をめぐって／白石太郎	66(11)
福利，厚生のある方／黒田幸男	58(12)
会計・経理事務の問題点	
支払業務の進め方と留意点／橋本レツ子	56()
資金繰り表作成上の留意点 (1) (2)／酒泉春雄	54(7)，66(9)
購買・倉庫管理のポイント	
生鮮食料品の購買倉庫／佐野倫子	62(1)
物品管理のコンピュータ化／寺田 清	56(2)
購買担当者の教育／緒方廣市	54(5)
購買倫理への提言／落合勝一郎	58(8)
施設部門の管理	
空調時間 (期間) をどう決めているか／石原英世	64(1)

病院の災害防止対策 (1)，(2)／辺見九十九	54(2)，58(4)
ハウスキーピングの向上を考える	
害虫の駆除——とくにゴキブリについて／近藤英二	58(3)
病院給食をおいしくするポイント	最勝寺重芳
温食に挑戦しよう／	50(3)，良い献立の基本条件 60(8)
薬剤管理概論	岩崎 由雄
在庫管理 (理論編 3)...	52(3)，在庫管理 (各論 1, 2, 3)，58(7)，56(10)，60(12)
検査部門の管理	稲生 富三
検査業務の日常管理 (1)(2)...	52(4)，64(6)，緊急検査の時間外実施 (1)(2)...
54(10)，64(11)	
放射線管理の問題点	
フィルムのマイクロ化の試み／榊原聰彦	50(2)
救急体制と放射線科の当直／安河内浩，村上優子，宇野公一，松本邦彦，益永陽子	50(4)
放射線技師の確保とその教育／大内周信	60(7)
リハビリテーション部門の管理	
中規模一般病院でのリハビリテーションの運営／二木 立	52(2)
地域とのかかわり／今田 拓	54(3)
中間施設の意義／上田 敏	64(12)
精神病院管理の諸問題	
院内作業の向上のために／関本武司，赤坂守保	66(1)
麻 酔	
麻酔の現状と将来／岩月賢一	58(1)
麻酔医の養成と人員管理／浅山 健	58(2)
麻酔と社会保険／山下九三夫	54(4)
手術室における麻酔管理の問題点／小坂二度見	62(6)
ICU，CCU における患者管理の問題点／佐藤光男	54(8)
ペインクリニックの患者管理／若杉文吉	62(11)
麻酔と医療過誤／青地 修	62(12)
カルテを利用するために	
診療録管理の現状と課題／高橋政祺	60(1)
MD カラーコードによるファイリング／伊藤雄次	56(3)
病歴管理が病院医療に役立ったケース／酒井隆子	52(5)
診療録室と医局の交渉上の問題点／三竹年世子	56(7)
診療録管理体制変換の実例 (その 1，2) ... 三宅裕子	68(9)，60(10)
ICD に主要症状を加えた検索のある試み／馬淵米子	68(11)
医療業務の標準化	榊田 博
医療業務の標準化とは何か (1, 2)...	50(7)，50(8)，診療業務処理機構の合理化 58(9)，業務処理基準の標準化 (1, 2)...
50(10)，58(11)，68(12)	
病院病理の課題	
病理科の設置と病理医の認定制度はなぜ必要か／石河利隆	52(7)

大学病院における病理部門——東北大学付属病院の

例／笹野伸昭……………52(8)

大学病院における病理部——日大板橋病

院の例／桜井 勇……………60(9)

中検所属病理部の現況と問題点／小出 紀……………52(10)

病院病理に何を望むか—外科の立場より／的場直矢
……………60(11)

臨床家は病理医に何を望んでいるか—内科医の立場
から／小田島秀夫……………66(12)

労務管理の考え方

病院における労務管理の焦点／東 義晴……………50(5)

一つの労務管理観／黒田幸男……………62(9)

当直医日誌

静穏のち多忙の一日、はじめての連直、突然死のあ

った当直の一夜／亀井徹正……………57(1), 49(2), 49(3)

奇跡は二度と起きませんよ、脳神経外科研修中、Staff

当直の初日／小林祥泰……………49(4), 57(6), 49(8)

新しきもの(その1), (その2) 新人レジデントと

の多忙な一日／正田滋信……………49(5), 49(7), 57(9)

冬の一夜—自信と不安、教えられること教えること、

国際電報／福井次矢……………46(10), 57(11), 57(12)

看護婦長日誌

整形外科病棟／工藤桂子……………64(4)

脳神経外科病棟／前川祥子……………72(6)

人と人との間——手術部／近森美美子……………64(7)

内科病棟あれこれ／鈴木良子……………64(8)

神経科・泌尿器科病棟／佐々木悠子……………72(9)

小児病棟／佐藤嘉子……………64(10)

外科病棟／三内美子……………72(11)

教育担当婦長として／内藤寿喜子……………72(12)

中国の旅……………伊藤 誠 (1)-(6)

熱烈歓迎 70(1), 自力更生 62(2), 中西医結合

62(3), 偉大的宝庫 62(4), 赤脚医生 60(5),

工人医生 68(6)

病院図書館

松倉豊治「医事紛争—医療側の問題」／藤岡萬雄 ……68(1)

天羽敬佑「ICU 重症患者の看護と治療」／鈴木初美

……………68(1)

菅谷 章「日本医療制度史」／砂原茂一 ……60(2)

M. Jones「治療共同体を超えて」／中沢正夫 ……60(2)

芝田進午「医療労働の理論」／藤田栄隆 ……60(3)

川上 武「転換期の医療」／姉崎正平 ……60(3)

砂原茂一「ある医療・あるべき医療」／横山 巖 ……60(4)

中野 進「医師の世界—その社会学的分析」／一条

勝夫……………60(4)

天明佳臣「しらたか通信」／越山健二 ……58(5)

塚田裕三・山河 宏「自伝でつづる人間医師像」／

松谷天星丸……………58(5)

仙波恒雄・矢野 徹「精神病院」／佐藤孝三 ……66(6)

堀川直義「問診と面接の技術」／吉岡昭正 ……66(6)

高山坦三「医の本質と構造」／岡本 尚 ……62(7)

エグモント・R・コッホ・他「生命は操れるか」／児

嶋喜八郎……………62(7)

宮本 忍「医学とは何か」／瀬戸泰士 ……62(8)

大段智亮「人間関係の条件」／小林美枝子 ……62(8)

吉利和・他「新病気と食事の事典」／原沢美智 ……70(9)

エコノミスト編集部「病める医療」／田中恒男 ……70(9)

亀山忠典「薬害スモン」／砂原茂一 ……62(10)

吉利和・中川米造「新医学序説」／永井敏枝 ……62(10)

J. ベルナル「現代医学その成果と展望」／

渡辺 漸……………70(11)

標 哲郎「歩いてきた道・歩く道」／近藤廉治 ……70(11)

P・バム「卵から」／川嶋 望 ……70(12)

V. R・フェックス「生と死の経済学—誰のための

医療か」／安田恒人 ……70(12)

研究と報告

病院内感染防止委員会の設立と活動／藤岡一郎……………77(2)

MGHの放射線科システム／稲本一夫……………85(3)

医療のシステム化とME 技術(1), (2)／笠原清志

……………85(6), 82(8)

大都市通勤圏と医療施設 (1), (2)／大久保正一,

村上圭司, 久保喜子……………86(7), 82(9)

病院における注射剤管理／川内拓郎, 花山雅昭……………91(7)

総合病院入院患者の心理について／坂部先平,

望月 晃, 黒木健次, 鹿野寿満……………75(8)

病院環境衛生についての一考察／吉岡正夫……………79(8)

中材婦長の果たすべき業務について／引野裕子……………80(10)

一頁評論

心理学者からみた医師／早坂泰次郎……………64(3)

ホスピタル・トピックス, 時評

虫歯予防にハブラシ運動を／岡村ミヨエ……………29(1)

院内保育所の設置／米田啓二……………54(1)

新しい病院形体の一例／岡田玲一郎……………72(1)

病院給食の根本的な質改善を目指して／編集室……………27(2)

明治村の病院(2)／伊藤 誠……………64(2)

病院管理と薬の安全性(その1)／久保文苗……………43(3)

自治体病院と外注／米田啓二……………48(4)

明治村の清水医院／伊藤 誠……………35(5)

大阪大学病院特殊救急部の実情／溝口アツ子……………64(5)

病院管理と薬の安全性(その2)久保文苗……………87(5)

第10回精度管理調査集計結果／編集室……………52(6)

病院管理と薬の安全性(その3)／久保文苗……………87(6)

川崎医療短大医療秘書科見聞記／宮下美津江……………86(8)

ICDはどう変わったか／上田フサ……………48(10)

病院の広告制限について／守屋 博……………46(11)